

さくらやま便り

No.346号 2023年（令和5年）7月15日



巻頭文

施設長 村本英邦

梅雨明けも秒読み段階に入りました。いよいよ夏本番ですね。暑い毎日が続いています。みな様お元気にお過ごしですか。

前号から書き始めた個人的な昔話から少し離れて、今回は夏の初めに思い出す出来事、特に当時の沖縄が置かれていた状況から感じたことについて振り返ってみたいと思います。

沖縄の本土復帰は1972年。わたしが小学校2年生の時です。当時、1ドルが300円台の前半だったということは後々知ったのですが、わたしの記憶では、周りの大人たちは確か1ドルが360円台の話をしてきたように思います。

様々なことが劇的に変化していく流れの中で、両親や祖父母が交わす会話や、周りの空気から、子どもながらに、何かとても大きな事が起きているのかもしれないと感じていました。

たとえば、当時、沖縄で使用されていた通貨はドルですが（子どものわたしはもっぱらセントでした）、「もうすぐこのお金は使えなくなってしまう新しいお金に変わるんだよ。日本のお金を使うんだよ」と言われて、その使い方を教えてもらったことを今でもはっきり覚えていています。

しかしこのことについては、何かしらの違和感を持ったことも覚えていてます。「日本人の自分がこれまで見ていたお金はどこの国のものだったの



か」。それまで考えたこともなかった「沖縄の違い」を認識するようになりましたし、自分のルーツや帰属意識も、それを機に芽生えたように思います。

それでも、子どもは意外とあっさり変化に馴染むもので、それだけ歴史的な大ごとも、いつしかすっかり忘れてしまいました。

沖縄にとっての「歴史的な出来事」と言う意味で少年時代を振り返れば、もうひとつ忘れてはならないことがありました。本土復帰から6年後の1978年7月30日、通称730（ナナサンマル）です。

それまで、沖縄の道路は車が右側を通行し、人が左側を歩くことになっていました。ですから当然車両は左ハンドルで、バスやタクシーのような公共の乗り物もすべて左ハンドルでした。私も小学校のある時期をバス通学しましたのではつきりと覚えていてます。

その日、30年以上、バスの運転手として無事故を貫いた後輩の父親が、左側通行に変わった後にバスを土手から落としてしまう事故を起こしたと聞きました。幸い重大な人身事故には至らなかったようですが、長年の経験も活かされない話を聞いて驚きました。その後、全県挙げての一大イベントには、県外からもたくさんの方の警察官や警察車両が沖縄入りし、交通指導に当たるほど、730は、沖縄県にとって大きな出来事だったと聞いています。

さて、それまで慣れ親しんでいた物事に終わりを告げ、新しい価値観や環境を受け入れることは、時には多くの犠牲を伴います。日本人は、過去において2回

の大きな歴史的変革を強いられたい言われています。1868年の明治維新。そして1945年の敗戦です。

ここで詳しく書く事はできませんが、いずれにしても、私たち日本人は大きな「変化」を強いられた国民であり、それを上手く受け入れて「生きる」ことに成功した国民であることは間違いなさそうです。

同時に、それが単なる「意識の改革」に止まらず、「価値意識の変革」が求められていたとするならば、それはとてつもなく重大な事であり、無意識のうちにやり過ぎすべきことではありません。

いま、世界ではあらゆる物事が劇的に変化しています。何かが変わることによって、そこに希望が掲げられ、平安が得られるのであれば、それはとても素晴らしいことですが、目にする多くの「変化」には、どこか不安を感じます。みな様は如何でしょうか。



ケアハウスのスタッフは、シャローム桜山のみな様が、大切な「今日」をお健やかに過ごされ、平安に満たされて、明日への希望を持ち続けられるような毎日を送って頂きたいと心から願っています。

生活相談員から

主任 遠藤裕之

1. 入居者懇談会について

8月2日(水) 14時から入居者懇談会を行います。今回は神奈川県警察旭警察署生活安全課の方をお迎えし、近年増加している特殊詐欺(オレオ

レ・還付金・架空料金請求)などから身を守る方法を教えていただきます。質問もお受けしますの
で、お気軽にお寄せください。

2. 7・8月の行事予定

- 7月20日(木) エレベーター点検 15時
- 7月27日(木) カラーネ (音楽編) 9時半
- 7月28日(金) 西瓜を食べよう
- 8月2日(水) 入居者懇談会 14時
- 8月10日(木) カラーネ (色彩編) 9時半
- 8月20日(日) 夕涼み会
- 8月27日(日) TIC聖歌隊 14時半
- 8月24日(日) カラーネ (音楽編) 9時半

3. 体調管理のお願い

暑い日が続く、熱中症が増える季節です。炎天下や暑い室内で体内に熱がこもり、脳への血流が減り脳の温度が上昇すると、熱中症の症状(めまい・立ちくらみ・失神など)が出る可能性があります。熱中症予防のために、エアコンや扇風機を使い、水分を適切に摂ってください。水分は一日約1リットルから1.5リットル(コップ約7杯分)が目安です。朝夕の涼しい時間帯に体を動かして体力をつけることも大切です。熱がこもらないように、入浴は短めにお願いします。



4. 感染症対策について

新型コロナウイルス感染症は、第9波に入ったと言われている。発症後7〜10日間は感染させるリスクが高くなります。引き続き十分な感染予防対策をお願い致します。

5. 雨の吹込みについて

これから台風季節です。サッシのレールに泥や埃などが詰まると、雨水が溜まりやすくなります。時々お掃除をお願い致します。雨水が浸み込むときは、サッシの隙間に雑巾や新聞紙を詰め、濡れてきたらこまめに取り替えてください。サッシの下側は、吹き込み部分を塞ぐように雑巾や新聞紙を置いてください。廊下や階段の窓を開けた場合は、必ず閉めてください。雨の吹込みを防ぐため、ご協力をお願いします。

6. 入居のお知らせ

入居 當眞則子(とうまのりこ)様 314号室
宜しく申し上げます。

7. 夕涼み会について

8月20日(日)に、夕涼み会を予定しています。みな様に楽しんでいただける機会にしたいと思っています。詳細が決まりましたら、お知らせいたします。

8. 入浴について

入浴には心身を癒す効果がありますが、転倒・心筋梗塞・熱中症・ヒートショックなどのリスクもあります。湯船に長く浸かると体に負担となります。また、お風呂で転ぶと大きな怪我につながります。危険防止のため、入浴時は声を掛け合って、複数名でお入りいただけますようお願いいたします。

7月の誕生者

- 1日 山上 時夫 様
- 5日 中嶋 聖子 様
- 15日 中村 卓雄 様
- 16日 牧田 芳男 様
- 22日 西方 和子 様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。